

記事掲載依頼

## 令和7年第4回笠間市議会定例会追加議案について

開会中の令和7年第4回定例会において、12月12日に追加提案する予定の議案について、お知らせします。

追加議案の案件および内容につきましては、別紙資料1、2をご確認ください。

詳細につきましては、別紙資料をご確認ください。

### ■問合せ先

- ・令和7年度一般会計補正予算全般に関するご質問:財政課
- ・令和7年度一般会計補正予算各事業に関するご質問:各担当部署

### 発信元

笠間市役所 総務部 総務課

電話番号:0296-77-1101(内線206) ファックス番号:0296-78-0612

## 令和 7 年第 4 回笠間市議会定例会追加議案

資料1

提案	議案番号等	題名	担当課
1	議案第103号	令和 7 年度笠間市一般会計補正予算（第 6 号）	財政課

## 【物価高騰緊急支援】

## 令和7年度笠間市一般会計補正予算（第6号）について

国の経済対策における物価高騰対策として、これまで大学生等生活応援事業など各種支援事業を実施しておりますが、市民及び事業者への支援拡充、早期実施が求められている趣旨を踏まえ、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用を予定し、第一弾として「生活者支援策」、さらに年明けに第二弾として「事業者支援策」の予算化、事業化をはかり、早急に物価高騰緊急支援策を進めてまいります。

## 【第一弾 生活者応援事業】

子ども、若者、高齢者層まで全世代において安心して生活できるよう、市民全体に対する支援など「食料品の物価高騰に対する特別加算メニュー」を中心とした生活支援事業。事業費、内容等は「**3 事業内容**」のとおり。

## 【第二弾 事業者応援事業】

酒米をはじめとする事業で扱う原料の高騰対策をはじめ、住宅リフォームや移動・交通など市民の事業者支援と市民の生活者支援の双方に好影響をもたらす事業を現在検討中。

今回、第一弾として「生活者支援策」の事業を迅速に行うため、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 524,437 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 37,805,442 千円とする「令和7年度笠間市一般会計補正予算（第6号）」を編成するものです。

なお、年内の予算化を検討することとされている「物価高対応子育て応援手当」については、国の補正予算成立後、速やかに予算措置する予定です。

補正予算の内容については、以下のとおりです。

## 【補正予算（第6号）内容】

## 1 歳入

(単位：千円)

款	項	目	説明	金額
19 繰入金	2 基金繰入金	1 財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	524,437
計				524,437

## 2 歳出

(単位：千円)

款	補正前額	補正額	計
2 総務費	5,544,722	105,648	5,650,370
3 民生費	14,206,522	194,687	14,401,209
6 商工費	616,454	162,836	779,290
9 教育費	3,910,293	61,266	3,971,559
計	37,281,005	524,437	37,805,442

### 3 事業内容 (対象者等一覧は別紙参照)

#### 【 食料品物価高騰対策 】

##### (1) 生活応援 笠間わかもの給付事業【税務課】

物価高騰の影響を受けた若者の経済的負担の軽減を図るため、電子マネー等を給付する。

給付対象	： 19～34歳を基本とし、基準日現在笠間市内在住者 (※平成3年4月2日から平成19年4月1日生まれの方)
対象者数	： 10,000人 (見込)
給付額	： 1万円
基準日	： 令和8年1月1日
補正予算額	： 105,648千円

##### (2) 乳幼児等子育て応援支給事業【こども福祉課】

物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、0～2歳児および3～5歳の未就園児を養育する保護者等に対し、「物価高対応子育て応援手当」に上乗せし現金を給付する。

対象児童数	： 1,400人 (見込)
給付額	： 1万円／対象児童
補正予算額	： 14,267千円

##### (3) 障がい児子育て応援支給事業【こども福祉課】

物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、精神・知的・身体等に障がいのある高校3年生までの児童の保護者等に対し、「物価高対応子育て応援手当」に上乗せし現金を給付する。

対象児童数	： 450人 (見込)
給付額	： 1万円／対象児童
補正予算額	： 4,590千円

##### (4) プレミアム商品券事業【商工課】

物価高騰の影響により、売上減少等が懸念される市内事業者の支援を図るとともに、市内における消費喚起、全世代の生活者支援を目的にプレミアム商品券を発行する。

発行冊数	： 44,000部 (一般販売分30,000部、高齢者支援分14,000部)
販売価格	： 1万円／部
プレミアム率	： 30%
補正予算額	： 162,836千円
実施時期	： 令和8年3月頃

### (5) 後期高齢者プレミアム商品券支給事業【高齢福祉課】

物価高騰の影響を受けている高齢者の経済的負担の軽減を図るため、75歳以上の高齢者に対し、プレミアム商品券を支給する。

対象者数	： 14,000人（見込）
給付額	： プレミアム商品券1部（1万3千円分）
補正予算額	： 149,095千円
実施時期	： 令和8年3月頃

### 【子育て世帯支援】

#### (6) 保育所等給食費無償化事業【こども福祉課】

物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、保育所、認定こども園、幼稚園等の利用児童の保護者に対し、給食費等の実費徴収相当額を給付する。

給付対象	： 幼児教育・保育施設を利用する3～5歳児の保護者
対象児童数	： 1,300人（見込）
給付額	： 2万円／対象児童
補正予算額	： 26,735千円
対象月分	： 令和8年1月～3月分

#### (7) 学校給食費無償化事業【学務課おいしい給食推進室】

物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、小中学生の保護者に対し、給食費相当額を給付する。

給付対象	： 市内小中学校に在籍する児童生徒の保護者 ※無償化済の第3子、要保護・準要保護の対象者は除く
対象児童数	： 4,037人（見込）
給付額	： 1万5千円／対象児童生徒
補正予算額	： 61,266千円
対象月分	： 令和8年1月～3月分

問合せ先：財政課長	本団	0296-77-1101	（内線 211）
企画政策課長	森	〃	（内線 558）
税務課長	山崎	〃	（内線 109）
こども福祉課長	宮本	〃	（内線 161）
商工課長	桑嶋	〃	（内線 518）
高齢福祉課長	鈴木	〃	（内線 169）
学務課おいしい給食推進室長	若月	0296-72-1500	

## 【別紙】

## 令和7年度 笠間市物価高騰緊急支援対策 対象者等一覧

## 第一弾 生活者応援事業

- ・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた全世代、市民全員に対する給付を中心とした生活支援策を実施する。

事業名	子育て世帯												若者 19～34歳	35～74歳	高齢者 75歳～
	0	1	2	3	4	5	6～15	16	17	18	19～34歳				
乳幼児等子育て応援支給事業	0～2歳児および3～5歳未就園児へ 「子育て応援手当」上乗せ 1万円/人(未就園児)														
保育所等給食費無償化事業				給食費等 実費徴収相当額 2万円/人											
障がい児子育て応援支給事業				障がい児へ「子育て応援手当」上乗せ 1万円／人											
学校給食費無償化事業					給食費相当額(R8.1～3月) 1万5千円／人										
生活応援 笠間わかもの給付事業											若年労働者世代 1万円／人				
後期高齢者プレミアム商品券支給事業												プレミアム商品券 1部(1万3千円分)			
プレミアム商品券事業							プレミアム率30% 4万4千部(一般販売3万部)								
合 計															